

北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰 受賞者一覧

第1回 19年度

団体部門 市長賞	医療法人財団 はまゆう会 王子病院	法定外短時間労働の実施、リフレッシュ休暇の実施実績など
	株式会社グリーム	社内に育児室を設置、ベビーシッターを会社の負担で雇用など
	社会福祉法人 南風会 ヘルシーハイム	短時間労働制度の導入、グループウェアの導入など
	株式会社三井ハイテック	育児休業・家族手当の充実、技能職・常勤職にも女性を積極的に採用など
	医療法人 み芳会 芳野病院	連続休暇取得認定制度、常勤短時間勤務制度など
個人部門 市長賞	北九州商工会議所 女性会	子育て支援に関するアンケート調査および調査・研究など
	高橋 素子(三萩野病院)	北九州市で初めて認定看護管理者の資格を取得など
個人部門 奨励賞	猪方 有為子(福祉用具プラザ北九州)	高齢者福祉分野における先駆的存在、人材育成、職務外活動実績

第2回 20年度

団体部門 市長賞	医療法人 真鶴会 小倉第一病院	有給休取扱いやすい職場風土の定着、事業所内託児所の設備運営など
	医療法人社団 新日鐵八幡記念病院	認定看護師資格取得教育派遣制度の創設、事業所内託児所の設備運営など
	株式会社安川電機	女性が働き続けられる風土がある、育児休業の一泊有給化など
	社会福祉法人容風会 総合福祉施設 おきなわ社	働き方の改善のための各種検討委員会の設置
	日本コンピュータ株式会社	コアタイムなしのフレックス就業、年次有給休取扱促進の取り組みなど
個人部門 奨励賞	社会福祉法人 西日本至福会	(法定外)産前休暇・前休職制度等の導入、事業所内託児所の設置運営など
	杉井 千春(株式会社安川電機)	定期退社のための積極的な業務改変、仕事と家庭・育児の両立の社内外のロールモデル
個人部門 市長賞	本山 晴子(北九州ワーキングマザーネットワーク)	中小企業が多い地域特性に対応したワーキングマザー交流会の実施

第3回 21年度

団体部門 市長賞	社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会	現場一体となって取り組む環境づくり、育児・介護休業制度の充実と実績
	株式会社新菱	「両立支援プロジェクト」の設置・活動、育児・介護支援の制度・実績
	コンダクト株式会社	トップのリーダーシップによる働きやすい職場環境づくり
個人部門 市長賞	株式会社不動産中央情報センター	「女性活性化推進プロジェクト」の設置・活動、イベントやブログによる社内の子育て応援活動

第4回 22年度

団体部門 市長賞	財団法人厚生年金事業振興団 九州厚生年金病院	充実した育児休業制度と院内保育所(病院保育所併設)の設置
	富士通コミュニケーションズ株式会社北九州サポートセンター	子育て支援ワーキンググループの活動実績と充実した職場環境
	社会福祉法人敬寿会 美咲ヶ丘	コミュニケーションのとりやすい職場風土の確立と高い職員定着率
個人部門 市長賞	杉 信市(杉建築設計事務所)	長年にわたり建築設計の仕事を両立して、育児に取り組む「元祖イクメン」
奨励賞	松井 真理子(医療法人真鶴会 小倉第一病院)	看護師でありイラストレーターといい、新しい自己実現のロールモデル

第5回 23年度

団体部門 市長賞	有限会社ゼムケンサービス	積極的な女性の活用とチームワークを大切にした柔軟な働きができる職場風土の確立
	社会福祉法人慈寧財团済生会 福岡県済生会八幡総合病院	院内保育所の設置、休暇取得促進やメンタルヘルス対策の充実など働きやすい職場環境の整備
	社会福祉法人 北九州あゆみの会	充実した仕事と子育ての両立支援制度と活発な研修による人材育成の取り組み
個人部門 奨励賞	荒木 晴美(TOTO株式会社)	会社員として仕事に打ち込むとともに、自己啓発等の生活の充実を実践する活動
奨励賞	川原 英明(北九州農業協同組合)	野菜のスペシャリストとして、職場や家庭で影響力を發揮する「食育系イクメン」



ワーク・ライフ・バランスは、 仕事と生活に、よりいっそうの 生きがいと喜びをもたらします。

やりがいや充実感を感じながら働き、子育てや自己啓発の時間、地域との関わりも持てる。
そんな調和の取れた生活を推進・実践している企業・団体や個人を表彰しました。



企業・団体部門



株式会社 ソルネット

□ 代表取締役社長／山本 駿次 □ 所在地／八幡東区中央二丁目8番13号
□ 営業／情報処理サービス業 □従業員数／214人(うち女性83人)

表彰理由

充実した休暇制度の利用促進や長時間労働の是正など、
働きやすい職場環境の整備

出産特別休暇、ボランティア休暇、福祉休暇制度等の導入や、育児休業期間の延長(法定1歳半を3歳に)など、制度が充実している。また、制度の利用促進が図られ、男性の育児休業取得者も現れている。長時間労働の是正やメンタルヘルスケアにも取り組み、定期的に社員満足度調査を実施するなど、働きやすい職場環境が整備されている。



株式会社 陽和

□ 代表取締役社長／鈴木 伸隆 □ 所在地／小倉南区大字朽葉3914番75
□ 営業／製造業 □ 従業員数／85人(うち女性34人)

表彰理由

会社負担による人間ドック受診の実施や休暇取得促進など
従業員満足度を重視した取組み

従業員の満足度の向上が製品やサービスの向上につながるとの考え方から、従業員の心身の健康増進を重視した制度開設が図られている。会社負担による人間ドック受診制度やメンタルヘルス相談の実施、有給休暇一括取得の制度化などに取り組み、離職率も低い。パート従業員の休暇・休業制度も至美している。



株式会社 ゴトウ

□ 代表取締役／後藤 大輝 □ 所在地／八幡市上津役三丁目3番6号
□ 営業／介護事業 □ 従業員数／126人(うち女性110人)

表彰理由

従業員の心身の健康増進や子育て参画促進など
現場の声を生かした働き方の改善

従業員の問題改善制度や地域密着・接遇強化等4つの委員会を設置するなど、従業員の目標に立った職場環境が確立している。また、年次休暇を増やし、有給休暇を取得しやすいようにシステム化(リフレッシュ休暇、授業参観休暇等)するなど、従業員の心身の健康増進を図っている。



時計・宝石・めがねの ヨシダ

□ 代表取締役社長／吉田 清春 □ 所在地／門司区中央1-21
□ 営業／小売業 □ 従業員数／22人(うち女性13人)

表彰理由

トップと従業員との信頼関係に基づく、
柔軟な勤務体系の構築と地域貢献

老舗の小売店として、清掃活動などの地域貢献活動に積極的に取り組み、地域の団体との信頼関係構築や従業員の意識向上につなげている。小売業のはじまり、土石勤務が通常であるが、子育てや介護など個人の事情に配慮した柔軟な勤務体系を構築している。毎朝の朝礼において全員で情報を共有し、従業員が意見をアウトプットする場として活用するなど、チャーチ・ショーティングの範囲を広げている。



60年前から続いている朝礼新規。おもてなしの原点であり、従業員教育の根本ともある大事な時間。

個人部門



伊藤 初江

□ 営業等／会社員
□ 所属／新日鐵住金エンジニアリング株式会社

表彰理由

仕事と家族、コミュニティ・ボランティア活動など
充実した生活の実践

会社では業務に打ち込み、職場の社会貢献活動にも積極的に参加。私生活では娘とともに、「先天性ミオパチーの会」を設立。「娘でも活きていく村をつくる」を目標に、署名活動や講演会を開催し、患者相互の情報交換サイトを立ち上げ北九州市から全国に情報発信している。趣味のスキー、ボルダリング、マラソン、空き缶基金のボランティア活動等でも中心的な存在で、周囲への影響力も大きい。



杉井 隆造

□ 営業等／会社員
□ 所属／株式会社安川電機

表彰理由

休日を利用して、家族と一緒に手作りで
家を建てたマイホームパパ

会社員として仕事に打ち込みながら、趣味の日曜大工を生かし、休日を利用して家族や友人と一緒に手作りマイホームを13年かけて建築した。土台の基礎部分等を除くほとんどが手作りで、太陽光発電や雨水利用など環境にやさしい設備も充実している。家事や4児の子育てを共働きの妻と分担し、盆踊り大会や秋祭りなどの父の会活動、市の少年補導員などの地域活動にも長期にわたり積極的に携わっている。



有馬 広海

□ 営業等／病院職員
□ 所属／社会福祉法人添賀財團清生会 福岡県清生会八幡総合病院

表彰理由

仕事での知識を生かして地域活動に取り組み、
家族と充実した時間を共有

病院で院内の環境管理やがん検診を担当しながら、地域住民を対象とした健康教室においてボランティアで講師を上面している。また、地元地酒の食材を使った家族揃っての食生活の効果を、職場やPTA活動で広めている。趣味の軟筆活動でも多くの賞を受賞し、仕事、家庭、地域活動、趣味という「多元な方程式」を見事に解き、充実した生活を実現している。



南 充子

□ 営業等／会社員
□ 所属／北九州市ヘルバーステーション

表彰理由

仕事と人材育成、地域活動、自己啓発などに取り組む
パワフルウーマン

ホームヘルパーとして活動しながら、長年ボランティアで介護福祉士試験特集・実技指導の講師を務め、後輩の育成に携わった。現在も、町内会長として地域の高齢者や子どもたちの見守りを続け、人望も厚い。軒菜作りや社交ダンスなど趣味も多岐で、70歳を過ぎて認知症ケア専門士の資格を取るなど、生涯最後の好む心旺盛なパワフルウーマン。



元重 香代

□ 営業等／会社員
□ 所属／住宅設備施工会社

表彰理由

整理収納アドバイザーとして、
仕事と生活の好循環を実践

日々多くのお客様と接する中、どうしたらお客様に喜びと幸せを感じてもらえるかを考えていたときに出会ったのが整理収納アドバイザーで、その後資格を取得。「物」の整理は「心」を整理することと発伝し続け、周りからも好評である。物の扱いに関する幸せに気付いてもらうため、市民センター講座やボランティア活動等で伝授し、様々な相談にも応じている。



ワーク・ライフ・バランスは、
働く人と周りの人にとって、
切実でささやかな希望です。

事業の趣旨

少子高齢社会において、子どもを産み育て、男女がともに働く喜びを感じができる社会の実現は、企業、働く人、市民、行政が協働して取り組むべき重要な課題です。そこで、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業・団体・個人を表彰し、その取組内容を広く皆様に情報提供します。

ワーク・ライフ・バランスが 実現できない状態とは

仕事上の責任を果たそうとすると、仕事以外の責任(家事・育児・介護・地域活動)や仕事以外でやりたいこと(趣味・勉強)などができるず、いつも心に葛藤を抱えている状態のことです。

ワーク・ライフ・バランスが 実現できる状態とは

仕事上の責任を果たすと同時に、仕事以外の責任(家事・育児・介護・地域活動)や仕事以外でやりたいこと(趣味・勉強)などに普通に取り組める状態。誰もが、仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など、様々な活動を自分の希望するバランスで実現できる状態のことです。

北九州市 子ども家庭局 男女共同参画推進部

〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1

TEL 093-582-2405

FAX 093-582-2624

北九州市WLB表彰

後援

北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰 受賞者一覧

第1回 19年度	団体 部門	市長賞	医療法人財団 はまゆう会 王子病院	法定外短時間労働の実施、リフレッシュ休暇の完全実施など
			株式会社グリーム	社内に育児室を設置、ベビーシックを会社の負担で雇用など
		社会福祉法人 南風会 ヘルシーハイム	短時間労働制度の導入、グループウェアの導入など	
		株式会社三井ハイテック	育児休業・家族手当の充実、技能職・常勤職にも女性を積極的に採用など	
	奨励賞	医療法人 寿芳会 芳野病院	連続休暇取得奨励規定制度、常勤短時間勤務制度など	
		北九州商工会議所 女性会	子育て支援に関するアンケート調査および調査・研究など	

第2回 20年度	団体 部門	市長賞	医療法人 真鶴会 小倉第一病院	有給休暇等をとりやすい職場風土の定着、事業所内託児所の設置運営など
			医療法人社団 新日鐵八幡記念病院	認定看護師資格取得教育派遣制度の創設、事業所内託児所の設置運営など
		株式会社安川電機	育児休業の一斉導入化、勤務時間短縮等の措置の導入拡大など	
		社会福祉法人おきなわ会 総合福祉施設 おきなわ社	働き方の改善のための各種検討委員会の設置	
	奨励賞	日本コンピュータ株式会社	コアタイムなしのフレックス制採用、年次有給休暇取得促進の取組みなど	
		社会福祉法人 西日本至福会	(法定外)産前休暇前休職制度等の導入、事業所内託児所の設置運営など	

第3回 21年度	団体 部門	市長賞	社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会	現場一体となって取り組む環境づくり、育児・介護休業制度の充実と実績
		株式会社新薦	「廻立支援プロジェクト」の設置・活動・育児・介護支援の制度・実績	
	奨励賞	コンダクト株式会社	トップのリーダーシップによる働きやすい職場環境づくり	
		株式会社不動産中央情報センター	「女性活性化推進プロジェクト」の設置・活動・イベントやブログによる社内の子育て応援活動	
	個人 部門	市長賞	鶴田 淳子・修一夫妻(有限会社ゼムケンサービス)	夫婦共同で子育て、地域活動に取り組み、ワーク・ライフ・バランスのとれた生活を実践している

第4回 22年度	団体 部門	市長賞	財團法人厚生年金事業振興会 九州厚生年金病院	充実した育児休業制度と院内保育所(病児保育所併設)の設置
		富士通エニケーションサービス株式会社 北九州オフィスセンター	子育て支援ワーキンググループの活動実績と充実した職場環境	
		社会福祉法人敬寿会 美咲ヶ丘	コミュニケーションのとりやすい職場風土の確立と高い職員定着率	
	個人 部門	市長賞	杉 信市(杉建築設計事務所)	長年にわたり建築設計の仕事と両立して、育児に取り組む「元祖イクメン」
		奨励賞	松井 真理子(医療法人真鶴会 小倉第一病院)	看護師でありイラストレーターという、新しい自己実現のロールモデル

第5回 23年度	団体 部門	市長賞	有職会社ゼムケンサービス	積極的な女性の活用とチームワークを大切にした柔軟な働きができる職場風土の実現
		奨励賞	社会福祉法人恩賜財團生金 桜島島津生金八幡総合病院	院内保育所の設置、休暇取得促進やインタルヘルス対策の充実など働きやすい職場環境の整備
	個人 部門	市長賞	社会福祉法人 北九州あゆみの会	充実した仕事と子育ての両立支援制度と活動的な研修による人材育成の取組み
		奨励賞	荒木 靖美(TOTO株式会社)	会社員として仕事に打ち込むとともに、自己啓発等の生活の充実を実践する活動

第6回 24年度	団体 部門	市長賞	株式会社ソルネット	充実した休暇制度の利用促進や長時間労働の是正など、働きやすい職場環境の整備
		株式会社陽和	会社負担による人間ドック受診の実施や休暇取得促進など従業員満足度を重視した取組み	
		株式会社コトウ	従業員の心身の健康増進や子育て参画促進など現場の声を生かした働き方の改善	
		時計・宝石・めがねのヨシダ	トップと従業員との信頼関係に基づく、柔軟な勤務体系の構築と地城貢献	
	個人 部門	市長賞	伊藤 初江(新日本住金エンジニアリング株式会社)	仕事と家族、コミュニケーションボランティア活動など充実した生活の実践
		奨励賞	杉井 隆造(株式会社安川電機)	休日を利用して、家族と一緒に手作りで家を建てたマイホームパパ

有馬 広海(佐賀県人権問題対応協議会議長)

南 充子(北九州ヘルバーステーション)

元重 香代(住吉設備施工会社)

幹ばつ収納アドバイザーとして、仕事と生活の併存を実践



平成25年度 北九州市 子ども家庭局

カエル!ジャパン
Challenge 2013

ワーク・ライフ・バランスは、 仕事と生活に、よりいっそうの 生きがいと喜びをもたらします。

やりがいや充実感を感じながら働き、
子育てや介護、自己啓発の時間、地域との関わりも持てる。
そんな調和の取れた生活を推進・実践している
企業・団体や個人を表彰しました。



企業・団体部門



みずほ証券株式会社 北九州支店

□ 支店長／増田 真也 □ 所在地／小倉北区米町1-2-22
□ 業種／証券業 □ 従業員数／30人（うち女性10人）

～～表彰理由～～
徹底した業務の見直しと意識改革により
労働時間の短縮と業績向上を同時に実現



計画の前倒しやこまな見直しも業務時間短縮につながっているトップの思
いや目標は会議ではなく、毎日の内話で伝えて意識の共有を図る。

企業・団体部門

奨励賞



学校法人清磨学園 清和幼稚園

□園長／福江 國彦 □所在地／小倉南区湯川3-3-30
□業種／学校教育 □従業員数／13人（うち女性11人）

～～表彰理由～～

人材不足を解消し、働きやすい職場環境を
提供する独自の再雇用制度



カムバック制度を利用して、働く職員が増えることで国内の運営も円
滑にすすみ、園児の保護者の安心感につながっている。

企業・団体部門



株式会社不動産のデパートひろた

□代表取締役／廣田 豊 □所在地／八幡西区別当町26-1
□業種／不動産業 □従業員数／71人（うち女性34人）

～～表彰理由～～
新たな昇進・昇格制度の活用など、
女性の活躍を推進



経営計画発表会やセミナー活動等を通じ、社内のコミュニケーション
向上をはかる。以前に比べ女性社員の勤務年数も増加した。

個人部門



郷田 郁子

□職業等／会社員
□所属／株式会社ヴァンテージ

～～表彰理由～～

仕事での経験を生かし、出産・育児に係る
勤務制度を自ら策定したワーキングマザー



現在の会社でも「扶養正社員制度」を含む人事制度設計を担当。
柔軟な働きができる職場環境づくりに貢献している。

企業・団体部門



山九株式会社 プラント事業部

□事業部長／福元 春香 □所在地／八幡西区築地町16番1号
□業種／総合建設業 □従業員数／704人（うち女性49人）

～～表彰理由～～
労働時間平準化に向けた多能工化の実施と
女性の活用に向けた取組み



計画が専門以外の技術を持つ「多能工化」に取り組むため、定期的に技術の習得に努めている。

ワーク・ライフ・バランスは、働く人と周りの人にとって、

事業の趣旨

少子高齢社会において、子どもを産み育て、男女がともに働く喜びを感じること
ができる社会の実現は、企業、働く人、市民、行政が協働して取り組むべき重要
な課題です。そこで、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワー
ク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業・団体・個人を表彰し、その取組内容
を広く皆様に情報提供します。

ワーク・ライフ・バランスが実現できない状態とは

仕事上の責任を果たそうとすると、仕事以外の責任（家事・育児・介護・地域活
動）や仕事以外でやりたいこと（趣味・勉強）などができず、いつも心に葛藤を抱
えている状態のことです。

切実でささやかな希望です。

ワーク・ライフ・バランスが実現できる状態とは

仕事上の責任を果たすと同時に、仕事以外の責任（家事・育児・介護・地域活
動）や仕事以外でやりたいこと（趣味・勉強）などに普通に取り組める状態。誰も
が、仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など、様々な活動を自分の希望
するバランスで実現できる状態のことです。

北九州市 子ども家庭局 男女共同参画推進課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1
TEL 093-582-2405 FAX 093-582-2624

北九州市WLB表彰 [検索](#)

北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰 受賞者一覧

第1回(19年度)

団体部門	市長賞	医療法人財団 はまゆう会 王子病院 株式会社クリーム 社会福祉法人 実恵会 ヘルシーハイム 株式会社三井ハイテック 医療法人 力労会 万野病院	奨励賞	北九州商工会議所 女性会
個人部門	市長賞	高橋 素子(三萩野病院)	奨励賞	鶴方 有希子(新社用兵フライ化北九州)

第2回(20年度)

団体部門	市長賞	医療法人 みずか 小倉第一病院 医療法人社団 新吉袋八幡記念病院 株式会社安川電機 社会福祉法人 審美会 利久福祉施設 おきなわの村 日本コンピュータ株式会社	奨励賞	社会福祉法人 西日本整備会
個人部門	市長賞	杉井 千春(株式会社安川電機)	奨励賞	本山 瑞子(北九州市ワーキングマザーネットワーク)

第3回(21年度)

団体部門	市長賞	社会福祉法人 北九州手をつなぐ会 株式会社新夢	奨励賞	コンタクト株式会社 株式会社不動産中央情報センター
個人部門	市長賞	森田 淳子・猪俣一夫夫妻(有限会社セムケンサービス)		

第4回(22年度)

団体部門	市長賞	財団法人厚生生活衛生振興会 九州学生年金病院 高士洋コミュニケーションサービス株式会社 化大幹事サポートセンター	奨励賞	社会福祉法人各務会 あめくじ会
個人部門	市長賞	杉 信幸(形運営設計事務所)	奨励賞	松井 真理子(医療法人直樹会 小倉第一病院)

第5回(23年度)

団体部門	市長賞	有限会社セムケンサービス 社会福祉法人恩賜財团済生会 摂臼済生会八幡総合病院	奨励賞	社会福祉法人 北九州あゆみの会
個人部門	奨励賞	芦木 雄史(FTO株式会社) 川原 重明(北九州農業協同組合)		

第6回(24年度)

団体部門	市長賞	株式会社ソルネット 株式会社積和	奨励賞	株式会社イトウ 時計・宝石・めがねのヨシダ
個人部門	市長賞	伊藤 初江(新日本住金エンジニアリング株式会社) 杉井 葵造(株式会社安川電機)	奨励賞	有限会社社会福祉法人源豊財團(生む育む会)新宮会館 南 元子(北九州ヘルパーーション) 元重 春代(住宅設備施工会社)

第7回(25年度)

団体部門	市長賞	みずほ証券株式会社 北九州支店	奨励賞	山九株式会社 グリント事業部 学校法人清度学園 清和幼稚園 株式会社不動産のデパートひろた
個人部門	奨励賞	柳田 伸子(株式会社ウインテージ)		



ワーク・ライフ・バランスは、 仕事と生活に、よりいっそうの 生きがいと喜びをもたらします。

やりがいや充実感を感じながら働き、
子育てや介護、自己啓発の時間、地域との関わりも持てる
そんな調和の取れた生活を推進・実践している
企業・団体や個人を表彰しました。



企業・団体部門 市長賞

社会福祉法人 龍玉会 洗心保育園

■員長 沢村 知子 ■所在地 大分市東795-1
■会員登録登録事業 ■従業員数 26人(うち女性25人)

表彰理由

職員の満足度を高め、働く働き続けられる
環境整備により人材不足を解消



企業・団体部門 奨励賞

社会福祉法人 もやい聖友会

■理事長 桑野 嘉義元 ■所在地 小倉西区五丁目27-38
■会員登録登録事業 ■従業員数 68人(うち女性49人)

表彰理由

子育てしながら働きやすい職場環境の提供と
職員にやりがいをもたらす地域貢献活動



仕事と生活の調和の実現は、一人ひとりが望む生き方が

事業の趣旨

少子高齢社会において、子どもを産み育て、男女がともに働きぬくことができるための実現は、企業・市民・市民・行政が協働して取り組むべき重要な課題です。男女がともに働きぬくことができるための実現は、企業・市民・市民・行政が協働して取り組むべき重要な課題です。

ワーク・ライフ・バランスが実現できない状態とは

社会に偏り、男女のどちらから伸びを止めない、止まらずに伸びや企画との両立に悩む、など人生と生活の間に問題を抱えている状況のことです。

企業・団体部門 奨励賞

株式会社 北九州銀行

■取扱額度 加賀 駿輔 ■平成28年 小台北店開店(1月) 598人
■会員登録登録事業 ■従業員数 598人(うち女性255人)

表彰理由

労働時間規制のための徹底した取り組みと
男性会員の子育て支援促進

当銀行発足を機にメリハリ化した組織において、有給休暇の取得推進や労働時間短縮化に向けて毎月の「全行統一早朝会」や「全行一齊点灯日」実施を本部及び各支店員が徹底管理し、個人の時間の増加を実現。また、小学校応援団に銀行として参加し、授業参観などの学校行事に積極的に参画するなど、男性会員の子育て支援を銀行全体でサポートしている。



方で新規立ち上げの拠点へ向けても、成功事例に見直し、社員全員で取り組んでいます。

個人部門 奨励賞

森 豪

■職業等 会計員
所属 食品卸売会社

表彰理由

働き方を見直し、ワーク・ライフ・バランスを
推進するための勉強会や講座を開催

まちづくりに関する研究、企画、活動等を行う「ひまわり塾」への参加を契機として、地域の父親のネットワークの構築を支援することをテーマに活動を始めた。2児の父親として会社勤めの傍ら、父親の育児参加を支援する団体「ひまわり塾」にて父の働き方を見直しテーマにした勉強会を企画・実施するなど、父親の育児参画を促す活動を続いている。



「育てておこなうおじいさん育児セミナー」を行った際の様子。

個人部門 奨励賞

篠原 艶子

■職業等 薬剤師
所属 大門薬局

表彰理由

子育て・介護・仕事・家庭・地域活動の
それぞれを楽しみながら実践

3人の子育てと結婚症の親の介護をしながら仕事を続けてきた、介護と仕事を両立するため、店舗兼自宅を改造し、地域の人から見守りてもらえる環境をつくりだしている。また、地域の人々の健康づくりに寄与したいとの想いから、健康セミナーなどの開催や、趣味で始めたハイアーリングのティーサービスでの販賣、学校薬剤師としての活動など、京族の協力を得ながら幅広い活動を行っている。常に前向きで向上心を忘れず、周囲の人々を元気にしている。



「育てておこなうおじいさん育児セミナー」を行った際の様子。

できる社会の実現にとって必要不可欠です。

ワーク・ライフ・バランスが実現できる状態とは

誰もがやりがいや充実感を経験しながら、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護・地域活動にかかる個人的時間も持て余さず、自分が生活ができる状況のことです。

北九州市 子ども家庭局 男女共同参画推進課

〒800-8511 北九州市中央区若宮4丁目1-1
TEL 093-582-2405 FAX 093-582-2624
【お問い合わせ窓口】www.city.kita.fukuoka.jp